



# 福良ヶ丘小だより

丘っ子スローガン「つくりあい」（創りあい）

第11号

白杵市立福良ヶ丘小学校

令和8年6月22日

発行者 木下 裕章

## 「みかんとカボス」による朗読劇「対馬丸」を鑑賞

6月18日(木)に全校で「対馬丸」の朗読劇を鑑賞しました。演じてくださったのは、白杵市・津久見市の公立学校の教員OBで結成された「みかんとカボス」のみなさんです。

「対馬丸」は、1944年8月22日、沖縄から学童疎開児童らを乗せて鹿児島県悪石島沖を航海中に、アメリカの潜水艦から攻撃を受け、沈没した貨物船です。物語は、疎開のために乗船していた小学生マサコさんが奇跡的に生きて我が家に帰り、そのものすごい体験を長い間誰にも話すことができなかったという内容でした。「みかんとカボス」11名のみなさんによる迫真の朗読、場面ごとの絵、そして効果音が絶妙に合わせ、子どもたちは物語の世界に引き込まれ、最後まで真剣に聴き入っていました。

朗読劇のあと、たてわり班ごとに意見交換を行いました。「みかんとカボス」のみなさんにも班に入っただき、感想を伝え合ったり、質問をしたりして、それぞれが考えを深める時間となりました。

平和学習を通して、感じたことや考えたことを、これからの自分の行動にぜひ活かしてほしいと思います。6月23日は沖縄慰霊の日です。

心に残る劇を届けてくださった「みかんとカボス」のみなさん、本当にありがとうございました。

早速、図書室にある絵本「対馬丸」を借りて読んでいる子どもの姿が見られました。

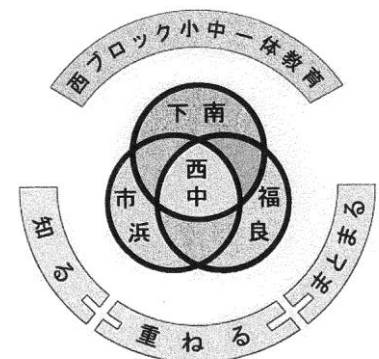


## 西ブロック小中一体教育推進協議会総会開催

6月18日(木)西ブロック小中一体教育推進協議会総会を開催しました。西ブロックは、西中・市浜小・下南小・福良ヶ丘小の4校で組織されています。

西ブロックでは、めざす子ども像を「学ぶ力を身に付け、たくましく生き抜く児童・生徒の育成」、キーワードを「知る・重ねる・まとまる」と設定しました。当日は「学力向上部会」「部落差別解消推進・人権教育部会」「特別支援教育部会」「生活・特活部会」「養護教員部会」の5つの部会にわかれ、令和8年度の具体的な取組を確認しました。

これから1年間、各部会を中心に小中一体教育をすすめていきます。



<連絡> 6月27日(土)に人権授業参観・親子人権講演会(うすきふれあい学校)および学級懇談会を開催いたします。当日の児童下校は10:35です。詳細につきましては、案内文書をご確認ください。なお、講演会のようなすは県や市のホームページ、市報・広報誌に掲載される予定です。写真等の掲載に不都合がある保護者の方は、お手数ですが事前に学校までご連絡ください。また、29日(月)は繰替休業です。

白杵市立福良ヶ丘小学校のホームページに掲載しています。ご覧ください。